

高円宮杯U-18サッカーリーグ2012北海道道央ブロックリーグ

開 催 要 項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第2種加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 高円宮杯U-18サッカーリーグ2012北海道道央ブロックリーグ
- 3 主 催 (財)北海道サッカー協会
- 4 主 管 千歳地区サッカー協会・小樽地区サッカー協会・空知地区サッカー協会・北空知地区サッカー協会
- 5 後 援 北海道教育委員会・(公財)北海道体育協会・北海道高等学校体育連盟
- 6 期 日 [1部リーグ] 【前期】①5月5日(土) ②5月12日(土) ③6月2日(土) ④6月9日(土)
⑤6月30日(土) ⑥7月21日(土) ⑦7月28日(土)
【後期】①9月1日(土) ②9月8日(土) ③9月15日(土) ④9月17日(月祝)
⑤9月22日(土) ⑥9月29日(土) ⑦10月6日(土)
[2部リーグ] 【前期】①5月6日(日) ②5月13日(日) ③6月3日(日) ④6月10日(日)
⑤7月1日(日) ⑥7月22日(日) ⑦7月29日(日)
【後期】①9月2日(日) ②9月9日(日) ③9月15日(土) ④9月17日(月祝)
⑤9月23日(日) ⑥9月30日(日) ⑦10月7日(日)
- 7 会 場 千歳青葉サッカー場 小樽望洋サッカー場 栗山ふじサッカー場 滝川河川敷サッカー場
芦別なまこ山サッカー場 奈井江寿サッカー場 各高校グラウンド 他
- 8 参 加 チーム 【前期1部リーグ】
①駒澤大学付属岩見沢高校 ②札幌日大高校 ③千歳高校 ④恵庭北高校 ⑤サンクFC
⑥恵庭南高校 ⑦滝川西高校 ⑧北広島高校
【前期2部リーグ】
①小樽潮陵高校 ②栗山高校 ③北広島西高校 ④岩見沢緑陵高校 ⑤岩見沢東高校
⑥北照高校 ⑦岩見沢農業高校 ⑧岩見沢西高校 ⑨小樽水産高校 ⑩小樽桜陽高校
⑪砂川高校 ⑫倶知安高校 ⑬芦別高校 ⑭札幌日大高校B ⑮恵庭北高校B
- 9 参 加 資 格 ① (公財)日本サッカー協会に第2種登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
② ①項のチームに各節までに登録された選手であること。
③ (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第3種年代とし、第2種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。また、上記①で登録したチームの、第2種登録した女子については、参加することができる。
④ 高等学校チームにおいては、学校長及び当該サッカー協会長の出場承認を受けたチームとする。その他のチームにおいては、学校もしくは組織を代表する者及び当該サッカー協会長の承認を受けたチームとする。
⑤ 連日の試合に耐えうる健康体であること。
- 10 競 技 規 則 ① 平成24年度(公財)日本サッカー協会制定の「競技規則」による。
② 協会登録選手の中から各節ごとに20名の選手を登録できる。
③ 選手交代は競技開始前に登録した9名の交代要員の中から5名までとする。
④ リーグ戦で2度の警告を受けた者は、次の試合に出場できない。但し、この規定はこのリーグのみの停止とする。
⑤ 退場処分を受けた者は、次の試合には出場できず、その後の処置については、本大会の規律フェアプレー委員会が決定する。但し、この規定は全ての競技会に適用する。
- 11 競 技 方 法 【リーグ編成について】
① リーグは、1部リーグおよび2部リーグに分けられる。

- ② 1部リーグについて
 - ア、1部リーグは8チーム編成とする。
 - イ、8チームの編成は、高円宮杯U-18サッカーリーグ2011プリンスリーグ北海道道央ブロックリーグの成績を基準とする。
- ③ 2部リーグは、1部リーグ出場チーム以外のチームを2ブロックに分けて編成する。

【競技方式・試合時間・順位決定について】

- ① リーグ戦方式(1回戦総当たり)とする。
- ② 試合時間は90分(ハーフタイムのインターバルは15分)とする。
- ③ 順位の決定は次の順序により決定する。
 - ①勝ち点(勝3点、引分1点、負0点) ②得失点差 ③総得点 ④該当チーム間の対戦成績
 - ⑤同得失点差 ⑥同総得点、⑦抽選

- 12 参加申込
- ① 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、スタッフ3名、マネージャー2名とし、選手の登録人数は制限しない。
 - ② 参加チームは参加申込書(登録選手・チームエントリー)は前期の申込期日までにメールで申し込むこと。また、参加料50,000円は前期・後期の2回、現金書留で、前期・後期それぞれの申込期日までに下記に送付すること。

〒068-0835 岩見沢市緑が丘5-102 駒澤大学附属岩見沢高等学校内
高円宮杯U-18サッカーリーグ2011プリンスリーグ北海道道央ブロックリーグ担当事務局

蒲原 隼一郎 宛

tel: 0126-31-3177

mail: kamahara1982@yahoo.co.jp

- ③ 申込期日 (前期)平成24年4月27日(金)17時厳守
(後期)平成24年8月24日(金)17時厳守
- ④ (財)北海道サッカー協会へは大会事務局を通じて手続きされる。

- 13 選手変更
- 選手の北海道サッカー協会への追加登録は、各節の7日前までに完了すること。またクラブチームから高校チームの移籍については、移籍手続き完了後28日間は出場できない。登録手続き、移籍手続きの完了は、以下の手続きが全て完了したこととする。

- 1、チームの指導者は日本サッカー協会ウェブの登録、移籍手続きをし、所属地区協会に登録料を支払う。
- 2、各地区協会は日本サッカー協会ウェブの登録、移籍手続きをし、北海道サッカー協会に登録料を支払う。
- 3、北海道サッカー協会は日本サッカー協会に登録・移籍申請手続きをする。

- 14 選手移動
- 複数チームが参加しているチームにおいて、選手の移動は自由とする。ただし、同じ週(土、日)での移動は認めない。(詳細は後日お知らせします。)

- 15 ユニフォーム
- ① ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申し込みの際に記載し、各試合に必ず携行すること。
 - ② ユニフォームの色は参加申し込み以後の変更は認めない。
 - ③ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。
 - ④ その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

- 16 監督会議
- ① 日時: (前期)平成24年5月3日(木祝) 17:00より
(後期)平成24年8月28日(火) 17:00より
 - ② 場所: 栗山高等学校 会議室

- 17 その他
- ① 1部リーグと2部リーグの入れ替えについては、次のとおりとする。
 - ア、前期道央ブロック1部リーグの8位チームは、後期道央ブロック2部リーグに自動降格する。

- イ、前期道央ブロック2部リーグのAブロック・Bブロックの各ブロック1位チームは、後期道央ブロック1部リーグに自動昇格する。
- ウ、後期道央ブロック1部リーグ7位・8位チームは、次年度、2部リーグに自動降格する。
また、後期道央ブロックリーグに参加しないチームは、次年度2部リーグでの出場とする。
- エ、後期道央ブロック2部リーグ1位・2位チームは、次年度、1部リーグに自動昇格する。
- オ、道央ブロック代表チームが、次年度の高円宮杯U-18サッカーリーグ2013プリンスリーグ北海道に昇格した場合、後期1部リーグの7位チームが次年度、道央ブロックリーグ1部リーグに残留する。
- ② 次年度、高円宮杯U-18サッカーリーグ2013プリンスリーグ北海道道央ブロックリーグ1部リーグは2回戦制を導入します。また、2部リーグにおいては、参加チーム数などを考慮し、検討していくこととする。
- ③ 各試合の登録選手は選手証を試合会場に持参すること。不携帯の選手は出場を認めない。
- ④ 各試合競技開始時間の70分前に大会本部においてマッチコーディネーションミーティングを開催し、メンバー登録用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。
- ⑤ 参加選手は、傷害保険に加入し、大会での傷害に対応すること。
- ⑥ 決勝大会は9月16日(土)から10月8日(月祝)まで札幌アミューズメントパークなどで行われます。
- ⑦ 審判割当に関しては、各地区担当者が行うものとする。
- ⑧ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本リーグ実行委員会、会場担当者等で協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- ⑨ 本大会要項に規定されていない事項については本大会実行委員会に於いて協議の上決定する。
- ⑩ 本リーグの運営を円滑にするために実行委員会を置き、業務を遂行する。なお、この実行委員会は各地区協会2種代表者の4名で構成する。大会事務局は2年持ち回りとし、11年・12年は空知、13年・14年千歳、15年・16年小樽、17年・18年北空知の2種委員長が責任者として行う。